

平成30年度

事業報告書

I 法人の概要

II 事業の概要

III 財務の概要

自 平成30年4月 1日

至 平成31年3月31日

学校法人 関西金光学園

□平成30年度事業報告書の作成にあたって

平成30年度に学校法人関西金光学園が行った事業について、法人の概要、事業の概要、財務の概要の3項目に分けて、以下に記載した。なお、法人の概要に関する事項は、平成30年5月1日を基準日として作成した。

I 法人の概要

1 学園の建学精神、理念及び経営方針

(1) 学園の建学精神

我々が天地の大徳によって生かされ、家族をはじめ多くの人々の祈りによって育てられていることの自覚と感謝の念から発して、その自分を大切にし、将来世のお役にたつ人間となって、世界真の平和達成と文化の発展のために貢献し、そこに生き甲斐と喜びとを見出す人でありたいという念願にたって教育の徹底を期する。

(2) 学園の理念

学園の建学精神を教育の柱として、学園の各学校は、それぞれ建学の精神を掲げ、かつ、これを体現する学校経営方針に基づき、世のお役に立つことを自らの喜びとする人材を育成する。

(3) 学園の経営方針

学園の理念を具体化するため、次の経営方針を掲げる。

- 金光教祖のみ教えに基づく宗教情操教育や日々の教育活動により、天地の恵みの中に生かされて生きている存在であること、さらには「人はみな神の氏子」として一人ひとり大切な存在であることに気づかせ、なによりも感謝の心をもって生涯を送ることができる人間形成に努める。
- 学園が、まことの人づくりの学園（お道の学園）であることを教職員の一人ひとりがしっかりと自覚し、すべての人に与えられている個性を生かす教育の実践に努める。
- 学園の永続的な継承・発展を図るため、確かな管理運営と財政基盤の確立に努める。

2 学校法人の沿革

大正 15 年 2 月	私立静徳高等女学校を創立
昭和 7 年 6 月	財団法人浪花高等女学校に名称を変更
昭和 23 年 4 月	進修高等女学校、大軌高等女学校、浪花高等女学校の3校を合併し、浪花女子中学校、浪花女子高等学校に名称を変更。大阪の金光教関係者によって経営されることとなる。
昭和 25 年 4 月	財団法人浪花金光学園に名称を変更

昭和 26 年 3 月	私立学校法 (昭和 24 年制定) により学校法人浪花金光学園に名称を変更
昭和 57 年 4 月	金光第一高等学校を設置
昭和 60 年 4 月	金光第一高等学校八尾学舎 (分校) を設置 金光八尾中学校を設置
昭和 62 年 4 月	金光八尾高等学校を設置 (分校を独立校にする。)
昭和 63 年 2 月 4 月	浪花女子中学校を廃止 大阪金光中学校を設置
平成 6 年 6 月	学校法人関西金光学園に名称を変更
平成 8 年 12 月	関西福祉大学 (社会福祉学部社会福祉学科) の設置認可
平成 9 年 4 月	関西福祉大学 (社会福祉学部社会福祉学科) を開学
平成 11 年 4 月	設置学校のうち、3 校の名称を変更 (金光第一高等学校を金光大阪高等学校に、浪花女子高等学校を金光藤蔭高等学校に、大阪金光中学校を金光大阪中学校にそれぞれ変更)
平成 12 年 4 月	設置学校のうち、金光藤蔭高等学校の全日制課程商業科を廃止
平成 18 年 4 月	関西福祉大学に看護学部看護学科を設置
平成 20 年 4 月	関西福祉大学社会福祉学部社会福祉学科に社会福祉専攻と子ども福祉専攻を設置
平成 21 年 4 月	関西福祉大学大学院社会福祉学研究科社会福祉学専攻 (修士課程) を設置
平成 24 年 4 月	関西福祉大学大学院看護学研究科看護学専攻 (修士課程) を設置 金光藤蔭高等学校の名称を関西福祉大学金光藤蔭高等学校に変更
平成 26 年 4 月	関西福祉大学社会福祉学部社会福祉学科社会福祉専攻を改組し、社会福祉専攻、精神保健福祉専攻及び心理福祉専攻を設置 関西福祉大学社会福祉学部社会福祉学科子ども福祉専攻を改組し、発達教育学部児童教育学科を設置
平成 29 年 4 月	関西福祉大学大学院看護学研究科看護学専攻 (修士課程) を課程変更し、関西福祉大学大学院看護学研究科看護学専攻 (博士後期課程) を設置 関西福祉大学大学院看護学研究科看護学専攻 (修士課程) を関西福祉大学大学院看護学研究科看護学専攻 (博士前期課程) に変更
平成 30 年 4 月	関西福祉大学発達教育学部の名称を教育学部に変更 関西福祉大学教育学部に保健教育学科を設置 関西福祉大学大学院教育学研究科児童教育学専攻 (修士課程) を設置

3 設置する学校・学部・学科等の概要

(平成30年5月1日現在)

学校別	学部等	学科等	専攻等	所在する地区	開設年度
関西福祉大学	大学院社会福祉学研究科	修士課程	社会福祉学専攻	兵庫県赤穂市新田	H21
	大学院看護学研究科	博士前期課程	看護学専攻		H24
		博士後期課程			H29
	大学院教育学研究科	修士課程	児童教育学専攻		H30
	社会福祉学部	社会福祉学科	社会福祉専攻		H9
			精神保健福祉専攻		
			心理福祉専攻		
	看護学部	看護学科			H18
	教育学部	児童教育学科			H26
		保健教育学科			H30
関西福祉大学金光藤蔭高等学校	全日制課程普通科		大阪市生野区小路東	S23	
金光大阪高等学校	全日制課程普通科		大阪府高槻市東上牧	S57	
金光八尾高等学校	全日制課程普通科		大阪府八尾市柏村町	S60	
金光八尾中学校			大阪府八尾市柏村町	S60	
金光大阪中学校			大阪府高槻市東上牧	S63	

4 学校・学部・学科等の学生生徒数の状況

(平成30年5月1日現在) (単位:人)

学校別	学部等	入学定員	入学者数	編入学定員	編入学者数	収容定員	現員
関西福祉大学	大学院社会福祉学研究科社会福祉学専攻(修士課程)	5	2	—	—	10	5
	大学院看護学研究科看護学専攻(博士前期課程)	6	6	—	—	12	16
	大学院看護学研究科看護学専攻(博士後期課程)	3	2	—	—	6	7
	大学院教育学研究科児童教育学専攻(修士課程)	5	5	—	—	5	5

	社会福祉学部 社会福祉学科	100	87	3	2	406	436
	看護学部 看護学科	85	107	2	0	334	378
	教育学部 児童教育学科	80	82	—	—	320	294
	教育学部 保健教育学科	80	79	—	—	80	79
関西福祉大学金光藤蔭高等学校		480	255	—	—	1,440	766
金光大阪高等学校		585	324	—	—	1,755	1,068
金光八尾高等学校		320	275	—	—	960	841
金光八尾中学校		105	57	—	—	315	205
金光大阪中学校		30	29	—	—	90	97
合計		1,884	1,310	5	2	5,733	4,197

(注) 中学校・高等学校は、入学定員と募集定員が異なる。

5 役員、評議員及び教職員の概要

(1) 役員、評議員関係 (平成30年5月1日現在) (単位：人)

役員、評議員	定員数	現員
理事	10～14	11
監事	2～3	2
評議員	21～33	26

(2) 教職員関係 (平成30年5月1日現在) (単位：人)

学校	学部等	教員		職員	
		本務	兼務	本務	兼務
学園本部		0	0	7	2
関西福祉大学	社会福祉学部	19	32	11	13
	看護学部	37	25	10	2
	教育学部	28	28	11	7
	計	84	85	32	22
関西福祉大学 金光藤蔭高等学校	全日制課程普通科	57	18	13	5
金光大阪高等学校	全日制課程普通科	54	28	10	13
金光八尾高等学校	全日制課程普通科	48	13	11	1
金光八尾中学校		17	3	0	1

金光大阪中学校		10	0	0	0
合計		270	147	73	44

(注) 関西福祉大学大学院の専任教員数等は、大学院設置の基礎となっている学部等に含めて記載した。

II 事業の概要

1 組織変更等について

- (1) 関西福祉大学発達教育学部の教育学部への名称変更について
発達教育学部の名称を教育学部へ変更した。平成30年4月1日付。
- (2) 関西福祉大学教育学部保健教育学科の届出設置について
教育学部に保健教育学科（入学定員80名、収容定員320名）を届出設置した。
平成30年4月1日付。
- (3) 関西福祉大学大学院教育学研究科修士課程の設置について
大学院に教育学部を基礎とする教育学研究科児童教育学専攻（修士課程）を設置した。平成30年4月1日付。

2 寄附行為の変更について

関西福祉大学発達教育学部の教育学部への名称変更及び同学部への保健教育学科の届出設置に関し、所要の変更を行った。平成30年4月1日付。

3 学則の変更について

- (1) 関西福祉大学大学院学則の変更について
 - ア 教育学研究科児童教育学専攻（修士課程）の設置に関し、所要の変更を行った。
平成30年4月1日付。
 - イ ①副研究科長の職の新設、②社会福祉学研究科（修士課程）及び看護学研究科（博士前期課程）のカリキュラム変更等に関し、所要の変更を行った。平成30年4月1日付。
- (2) 関西福祉大学学則の変更について
 - ア ①発達教育学部の教育学部への名称変更、②同学部への保健教育学科の届出設置、③大学全体の収容定員増（1,070名から1,390名へ増員）等に関し、所要の変更を行った。平成30年4月1日付。
 - イ ①学科長及び副学科長の職の新設、②看護学部における3年次編入学試験の出願資格の追加、③GPA制度の導入に伴う成績評価規定の変更等に関し、所要の変更を行った。平成30年4月1日付。

3 就業規則の変更について

- ◇ 金光大阪中学校・高等学校及び金光八尾中学校・高等学校の非常勤教職員に適用する就

業規則の変更について

平成25年4月1日以後の日を契約の初日とする有期労働契約を締結した非常勤教職員のうち、採用試験に合格した者について、有期雇用から無期雇用に変更する制度（無期雇用非常勤教職員制度）を創設すること等に関する規定の整備を行った。平成30年4月1日付。

4 内部監査の実施について

- (1) 平成30年10月25日、金光八尾中学校・高等学校に対し、ハラスメントの防止体制、個人情報の保護体制、経理規則の遵守状況、ストレスチェックの実施体制、化学物質のリスクアセスメントの実施状況及びICTの実施状況等について、実地検査を行った。
- (2) 平成30年12月19日、関西福祉大学に対し、教務に関する事項、経理・会計処理に関する事項、科学研究費補助金及び経常費補助金等の会計処理等について、実地検査を行った。

III 財務の概要

1 学校法人会計の特徴と企業会計との違い

企業会計は、事業年度の正しい損益を計算し、あわせて、企業の財政状態を知ることによって、より収益力を高め、財政的安全性を図ることを主たる目的としている。このため、損益計算書と貸借対照表、さらに、上場企業においては、キャッシュフロー計算書が作成される。

これに対して、学校法人会計は、学校法人の公共性に鑑み、永続的な存続を可能とする経営基盤の確保を重視する。そして、このような学校法人会計の目的を達成するため、学校法人会計基準では、資金収支計算書、事業活動収支計算書及び貸借対照表の3つを中心に、計算書類の体系が組み立てられている。

〔資金収支計算書〕

当該会計年度の諸活動に対応する全ての収入及び支出の内容並びに当該会計年度における支払資金（現金預金）の収入及び支出の顛末を明らかにする。企業会計で作成されるキャッシュフロー計算書に相当する。

なお、資金収支計算書中「活動区分資金収支計算書」は、資金収支を「教育活動」、「施設整備等活動」、「その他の活動」の3つに区分し、資金の流れを表示したものである。活動区分毎の収支を分けて記載することで、例えば、教育活動で得られた収入で、当該活動の支出をまかなうことができているかといった視点で資金の流れを把握することができる。

〔事業活動収支計算書〕

当該会計年度の活動に対する事業活動収入及び事業活動支出の内容並びに基本金組入後の均衡の状態を明らかにする。企業会計の損益計算書に相当する。

〔貸借対照表〕

当該会計年度末における資産・負債・純資産を把握し、財政状態を表す。資金収支計算書と事業活動収支計算書が単年度ごとの状況を表すのに対し、貸借対照表は、今まで行ってきた活動の積み重ねの結果を表わす。

- 2 その他の財務情報（財産目録、貸借対照表、資金収支計算書、活動区分資金収支計算書、事業活動収支計算書、監事の監査報告書）は、次頁のとおり。

Ⅲ 財務の概要

財 産 目 録

平成 31 年 3 月 31 日

I 資産総額	18,511,413,278 円
内 基本財産	12,458,631,171 円
運用財産	6,052,782,107 円
II 負債総額	2,508,467,469 円
III 正味財産	16,002,945,809 円

区 分	金 額
資産額	
1 基本財産	
土地	114,021.72 m ² 6,309,351,786 円
建物	62,626.78 m ² 4,987,566,961 円
図書	121,366 冊 387,325,078 円
教具・校具・備品	12,536 点 230,007,732 円
その他	544,379,614 円
2 運用財産	
現金預金	3,094,902,217 円
その他	2,957,879,890 円
資産総額	18,511,413,278 円
負債額	
1 固定負債	
長期借入金	569,410,000 円
その他	399,834,486 円
2 流動負債	
短期借入金	66,250,000 円
その他	1,472,972,983 円
負債総額	2,508,467,469 円
正味財産(資産総額－負債総額)	16,002,945,809 円

貸 借 対 照 表

平成 31 年 3 月 31 日

(単位: 円)

資 産 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固定資産	14,812,454,540	15,180,144,113	△367,689,573
有形固定資産	12,458,631,171	12,787,592,049	△328,960,878
土地	6,309,351,786	6,309,351,786	0
建物	4,987,566,961	5,251,011,126	△263,444,165
その他の有形固定資産	1,161,712,424	1,227,229,137	△65,516,713
特定資産	2,345,284,381	2,381,517,879	△36,233,498
その他の固定資産	8,538,988	11,034,185	△2,495,197
流動資産	3,698,958,738	3,576,049,144	122,909,594
現金預金	3,094,902,217	2,951,401,124	143,501,093
その他の流動資産	604,056,521	624,648,020	△20,591,499
資産の部合計	18,511,413,278	18,756,193,257	△244,779,979
負 債 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固定負債	969,244,486	1,037,430,800	△68,186,314
長期借入金	569,410,000	635,660,000	△66,250,000
その他の固定負債	399,834,486	401,770,800	△1,936,314
流動負債	1,539,222,983	1,570,009,192	△30,786,209
短期借入金	66,250,000	54,990,000	11,260,000
その他の流動負債	1,472,972,983	1,515,019,192	△42,046,209
負債の部合計	2,508,467,469	2,607,439,992	△98,972,523
純 資 産 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
基本金	20,170,614,755	20,114,214,644	56,400,111
第1号基本金	19,825,614,755	19,689,214,644	136,400,111
第2号基本金	0	80,000,000	△80,000,000
第4号基本金	345,000,000	345,000,000	0
繰越収支差額	△4,167,668,946	△3,965,461,379	△202,207,567
翌年度繰越収支差額	△4,167,668,946	△3,965,461,379	△202,207,567
純資産の部合計	16,002,945,809	16,148,753,265	△145,807,456
負債及び純資産の部合計	18,511,413,278	18,756,193,257	△244,779,979

資 金 収 支 計 算 書

平成 30 年 4 月 1 日から

平成 31 年 3 月 31 日まで

(単位: 円)

収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	2,697,720,000	2,738,932,350	△41,212,350
手数料収入	80,578,000	68,964,254	11,613,746
寄付金収入	92,423,000	90,037,692	2,385,308
補助金収入	1,728,979,000	1,723,462,322	5,516,678
国庫補助金収入	213,564,000	211,897,000	1,667,000
地方公共団体補助金収入	1,515,415,000	1,511,565,322	3,849,678
資産売却収入	59,160,000	61,244,775	△2,084,775
付随事業・収益事業収入	4,400,000	5,943,111	△1,543,111
受取利息・配当金収入	27,035,000	18,281,235	8,753,765
雑収入	38,330,000	83,842,607	△45,512,607
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	425,345,000	444,338,750	△18,993,750
その他の収入	251,030,453	412,633,728	△161,603,275
資金収入調整勘定	△513,754,250	△565,686,574	51,932,324
前年度繰越支払資金	2,951,401,124	2,951,401,124	
収入の部合計	7,842,647,327	8,033,395,374	△190,748,047
支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費支出	2,976,125,000	3,036,903,543	△60,778,543
教育研究経費支出	1,173,406,000	1,144,491,307	28,914,693
管理経費支出	272,918,000	280,721,743	△7,803,743
借入金等利息支出	3,540,000	3,536,100	3,900
借入金等返済支出	54,990,000	54,990,000	0
施設関係支出	1,000,000	1,991,626	△991,626
設備関係支出	72,194,000	70,722,974	1,471,026
資産運用支出	133,582,000	109,048,502	24,533,498
その他の支出	356,423,558	403,159,157	△46,735,599
[予備費]	9,000,000		9,000,000
資金支出調整勘定	△155,463,087	△167,071,795	11,608,708
翌年度繰越支払資金	2,944,931,856	3,094,902,217	△149,970,361
支出の部合計	7,842,647,327	8,033,395,374	△190,748,047

活動区分資金収支計算書

平成 30 年 4 月 1 日から

平成 31 年 3 月 31 日まで

(単位: 円)

科 目		金 額	
教育活動による資金収支	収入	学生生徒等納付金収入	2,738,932,350
		手数料収入	68,964,254
		特別寄付金収入	77,373,459
		一般寄付金収入	1,267,225
		経常費等補助金収入	1,714,898,322
		付随事業収入	5,943,111
		雑収入	82,272,184
		教育活動資金収入計	4,689,650,905
	支出	人件費支出	3,036,903,543
		教育研究経費支出	1,144,491,307
		管理経費支出	280,720,358
		教育活動資金支出計	4,462,115,208
	差引		227,535,697
	調整勘定等		△53,933,091
教育活動資金収支差額		173,602,606	
施設整備等活動による資金収支	科 目		金 額
	収入	施設設備寄付金収入	11,397,008
		第2号基本金引当特定資産取崩収入	80,000,000
		施設設備補助金収入	8,564,000
		施設整備等活動資金収入計	99,961,008
	支出	施設関係支出	1,991,626
		設備関係支出	70,722,974
		減価償却引当特定資産繰入支出	25,000,000
		施設整備等活動資金支出計	97,714,600
	差引		2,246,408
	調整勘定等		△15,966,462
施設整備等活動資金収支差額		△13,720,054	
小計(教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)		159,882,552	
その他の活動による資金収支	科 目		金 額
	収入	有価証券売却収入	61,244,775
		貸付金回収収入	80,000
		預り金受入収入	42,589,076
		立替金回収収入	4,650
		仮払金受入収入	19,801,972
		修学旅行費預り預金からの繰入収入	86,203,449
		修学旅行費預り金受入収入	86,284,128
		小計	296,208,050
		受取利息・配当金収入	18,281,235
		過年度修正収入	1,570,423
		その他の活動資金収入計	316,059,708
	支出	借入金等返済支出	54,990,000
		有価証券購入支出	65,282,000
		奨学事業引当特定資産繰入支出	7,495,600
		教育振興引当特定資産繰入支出	1,270,902
		海外事業教育振興引当特定資産繰入支出	10,000,000
		貸付金支払支出	92,000
		預り金支払支出	16,741,307
		立替金支払支出	544,296
		修学旅行費預り預金への繰入支出	86,284,128
		修学旅行費預り金支払支出	86,203,449
		小計	328,903,682
		借入金等利息支出	3,536,100
過年度修正支出		1,385	
その他の活動資金支出計	332,441,167		
差引		△ 16,381,459	
調整勘定等		0	
その他の活動資金収支差額		△ 16,381,459	
支払資金の増減額(小計+その他の活動資金収支差額)		143,501,093	
前年度繰越支払資金		2,951,401,124	
翌年度繰越支払資金		3,094,902,217	

事業活動収支計算書

平成30年4月1日から

平成31年3月31日まで

(単位: 円)

	科目	予算	決算	差異	
教育活動収入の部	学生生徒等納付金	2,697,720,000	2,738,932,350	△41,212,350	
	手数料	80,578,000	68,964,254	11,613,746	
	寄付金	83,188,000	79,976,062	3,211,938	
	経常費等補助金	1,720,415,000	1,714,898,322	5,516,678	
	国庫補助金	205,000,000	203,333,000	1,667,000	
	地方公共団体補助金	1,515,415,000	1,511,565,322	3,849,678	
	付随事業収入	4,400,000	5,943,111	△1,543,111	
	雑収入	16,187,000	32,749,678	△16,562,678	
	教育活動収入計	4,602,488,000	4,641,463,777	△38,975,777	
	教育活動支出の部	科目	予算	決算	差異
人件費		2,978,132,000	3,002,883,195	△24,751,195	
教育研究経費		1,583,192,000	1,549,547,321	33,644,679	
管理経費		277,524,000	285,311,795	△7,787,795	
徴収不能額等		0	0	0	
教育活動支出計		4,838,848,000	4,837,742,311	1,105,689	
教育活動収支差額		△236,360,000	△196,278,534	△40,081,466	
教育活動外収支	収事業の活動	科目	予算	決算	差異
		受取利息・配当金	27,035,000	17,613,483	9,421,517
		その他の教育活動外収入	0	0	0
	教育活動外収入計		27,035,000	17,613,483	9,421,517
	支事業の活動	科目	予算	決算	差異
		借入金等利息	3,540,000	3,536,100	3,900
		その他の教育活動外支出	0	0	0
教育活動外支出計		3,540,000	3,536,100	3,900	
教育活動外収支差額		23,495,000	14,077,383	9,417,617	
経常収支差額		△212,865,000	△182,201,151	△30,663,849	
特別収支	収事業の活動	科目	予算	決算	差異
		資産売却差額	10,722,000	10,722,251	△251
		その他の特別収入	22,886,000	27,039,067	△4,153,067
	特別収入計		33,608,000	37,761,318	△4,153,318
	支事業の活動	科目	予算	決算	差異
		資産処分差額	0	1,366,238	△1,366,238
その他の特別支出		0	1,385	△1,385	
特別支出計		0	1,367,623	△1,367,623	
特別収支差額		33,608,000	36,393,695	△2,785,695	
〔予備費〕		9,000,000		9,000,000	
基本金組入前当年度収支差額		△188,257,000	△145,807,456	△42,449,544	
基本金組入額合計		△184,487,000	△136,400,111	△48,086,889	
当年度収支差額		△372,744,000	△282,207,567	△90,536,433	
前年度繰越収支差額		△3,965,461,379	△3,965,461,379		
基本金取崩額		0	80,000,000	△80,000,000	
翌年度繰越収支差額		△4,338,205,379	△4,167,668,946	△170,536,433	
(参考)					
事業活動収入計		4,663,131,000	4,696,838,578	△33,707,578	
事業活動支出計		4,851,388,000	4,842,646,034	8,741,966	

監 査 報 告 書

令和元年 5 月 28 日

学校法人 関西金光学園
理事長 湯川 彌壽善 殿
理事会 議 長 殿
評議員会 議 長 殿

学校法人 関西金光学園

監事 辻 晴 雄 ㊟

監事 水 野 照 雄 ㊟

私たちは、学校法人関西金光学園の監事として、理事会及びその他の重要な会議に出席するほか、私立学校法第 37 条第 3 項の規定に基づいて同学園の平成 30 年度（平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで）における財産目録及び計算書類（資金収支計算書、事業活動収支計算書、貸借対照表並びに附属明細表）を含め、学校法人の業務及び財産に関し監査を行いました。

監査の結果、私たちは、学校法人関西金光学園の平成 31 年 3 月 31 日現在の財産目録及び計算書類を含め、学校法人の業務及び財産に関する不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実のないことを認めました。

以 上